

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域密着への取組が、表面上のものだけになってしまっている。	外部との接触をスタッフ、ご利用者共に増やし地域との係わりを強固なものとする。	ホーム主催の、行事や研修の開催を行う。またその中から地域への貢献を図れるように努める。	6ヶ月
2	3	運営推進会議の実施。	定期開催に努める。	運営推進会議の意義を、スタッフ一同認識するとともにご家族や自治体、近隣とのコミュニケーションを図る。	1ヶ月
3	35	災害対策が、地域と連携していない。	いざの際に、どのスタッフも火事や地震等の災害への対策が取れるような防災訓練を実施する。	6月27日、第一回の防災訓練の実施。消防署の具体的なアドバイスをいただく。また近隣の消防団と連携を図っていきたい。	1ヶ月
4	11	スタッフ間の介護力、意識の認識に経験からくる差がどうしても生じている。その差を埋める必要があると考えられる。経験の差を埋めるべく、社内、社外研修への参加や定期的なミーティングを行いたい。	誰が日中居ても、同じサービスを同じレベルで提供出来るように、スタッフ間の意思統一していく。	定期的な、研修の実施や綿密なミーティングなどの実施。外部への研修参加。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。